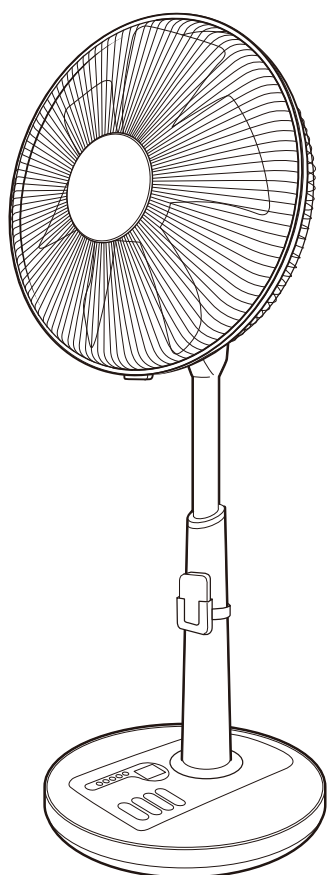


省エネルギー省風扇機

ADM-201

取扱説明書



このたびは省エネルギー省風扇機 ADM-201 をご購入いただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

お使いになる前に

安全上のご注意 2

仕様 3

各部のなまえ 4

使いかた

組み立てかた 5

使いかた 7

使い終わったら 8

ご愛用の手引き

お手入れ／保管のしかた ... 9

故障かなと思ったら 10

アフターサービス 11

お客様相談窓口 11

保証書 12

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならない
でください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

	警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

	(         
---	---



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりは拭き取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

⚠ 注意

◆ 羽根・ガードについて ◆



禁止

羽根・ガードを取りはずした状態で運転しない
けがの原因になります。



禁止

羽根・ガードを取りはずした状態で高さ調節ボタンを押さない
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。



禁止

ガードに髪などを近づけない
巻き込まれて、けがの原因になります。



接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない
重大なけがの原因になります。特に子どもには注意してください。



禁止

使用中にガードを持って、上下左右に風向きを変えない
けが・故障の原因になります。



禁止

ガードにタオルなどをかけない
故障の原因になります。

◆ 使用上の注意事項 ◆



接触禁止

使用後しばらくは、モーター軸に直接触れない
高温のため、やけどの原因になります。



禁止

カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所では使わない
転倒して、羽根の破損・けがの原因になります。



禁止

風を長時間、体に直接当てない
健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。



禁止

本製品を絶対に業務用に使わない
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



禁止

殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない
樹脂や塗装部分に変質したり、破損したりする原因になります。



禁止

本体を移動するときは引きずらない
床面や畳に傷が付く原因になります。



お手入れは冷めてから行う
モーター軸の高温部に触れ、やけどの原因になります。



丈夫で水平な床面に置く
不安定なところに置くと、転倒して、けがの原因になります。



市販の保護ネットを取りつけない
ネットがガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因になります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードがはずれたり、落下によりけがをする原因になります。

仕様

品名（型番）	省エネルギー扇風機（ADM-201）
サイズ（約）	幅 360 × 奥行 350 × 高さ 680 ～（最大）830mm
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	22W
重量（約）	2.9kg

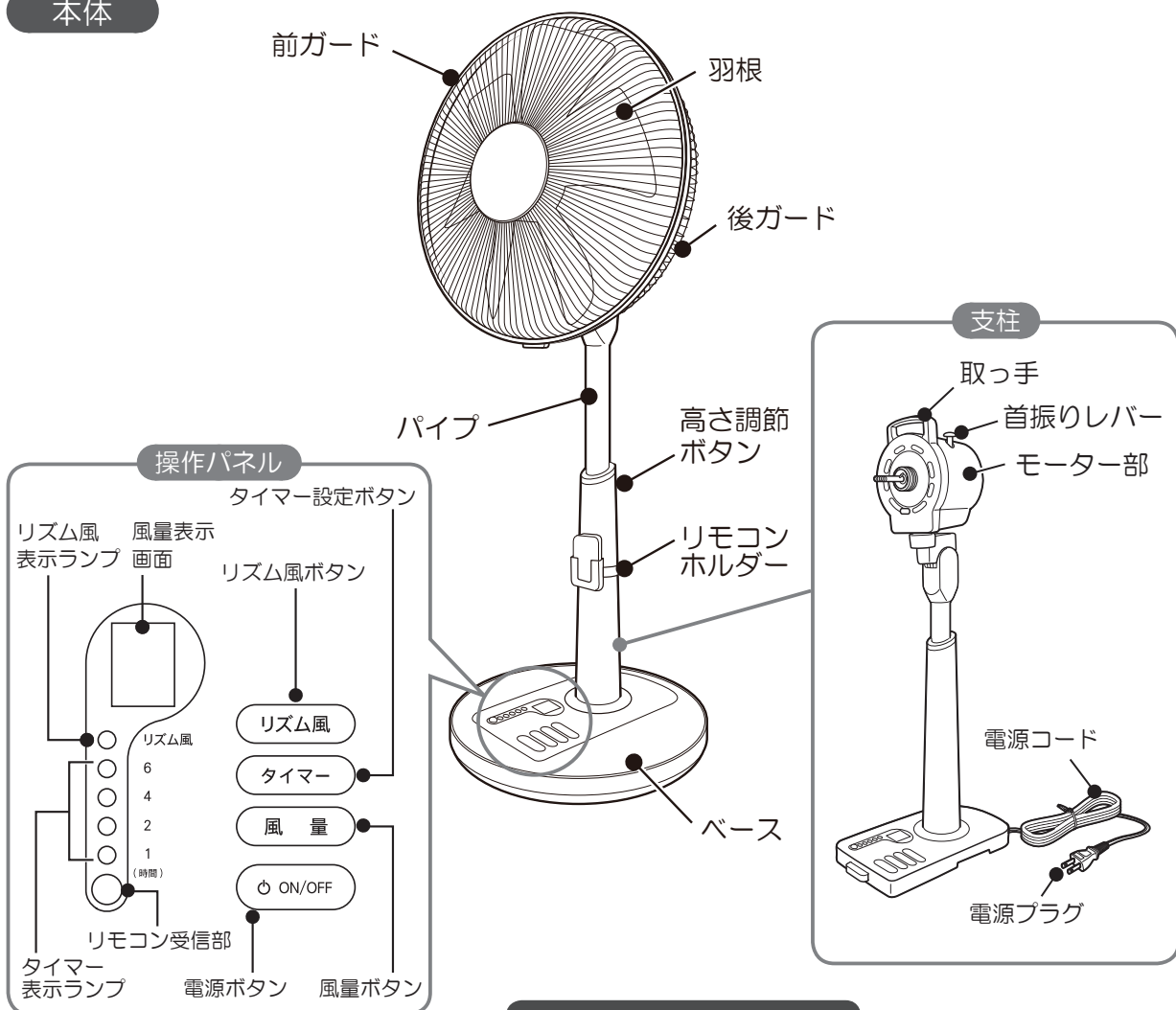
コード長さ（約）	1.6m
付属品	リモコン、ボタン型リチウムイオン電池 CR2025（リモコン装着済み）、リモコンホルダー
生産国	中国



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国ではお使いになれません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

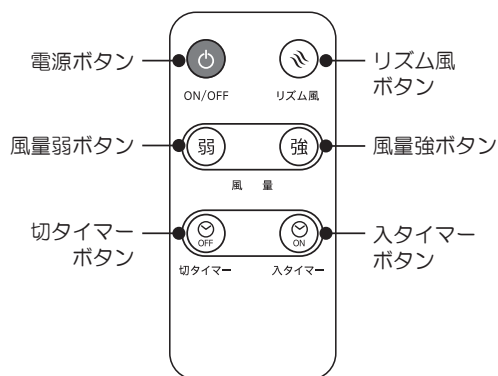
各部のなまえ

本体



各部のなまえ

リモコン



※リモコンはリモコンホルダーに収納できます

リモコンの使いかた

リモコンをお使いになる前に、裏面の絶縁シートを引き抜いてください。

●電池はリモコンに入っています。自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

リモコンの操作方法

●運転や設定をするときは、リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、ボタンを押します。

※リモコンを操作できる範囲は約 4m です。

※以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。

- ・本体の受信部とリモコンの間に障害物（羽根・ガード含む）がある場合
- ・インバーター照明器具、電子瞬時点灯照明器具をお使いの場合
- ・本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合



※リモコンの送信部に傷を付けしないでください。
※リモコンのボタンを、2 つ以上同時に押さないでください。

組み立てかた



- ※ 組み立てる前に支柱を立てたり、電源プラグをコンセントに差し込んだりしないでください。ショート・感電の原因になります。
- ※ 羽根・ガードを取りはずした状態で運転しないでください。モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
- ※ 本製品が入っていたダンボール、ポリ袋などの梱包資材は、長時間使わないときの収納のために、捨てずに保管しておいてください。

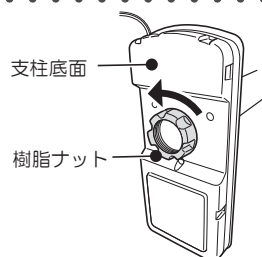
1

支柱底面に取りつけてある樹脂ナットをはずす

- 支柱を横向きに寝かせ、樹脂ナットを左方向に回してはずす。



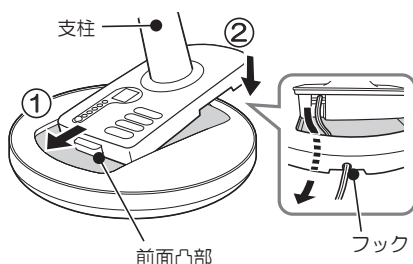
※ はずした樹脂ナットは、支柱とベースを取りつけるときに必要です。
なくさないように注意してください。



2

支柱をベースに取りつける

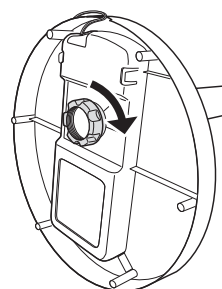
- ① 安定した平らな場所にベースを置き、支柱前側の凸部をベースにはめ込む
※ 電源コードは、ベースの下をくぐらせるようにして、後側にあるフックの付いた穴から外に出してください。
- ② 支柱後側をベースにカチッと音がするまで押し込む
- ③ 支柱とベースを支えながら横向きに寝かせ、樹脂ナットを支柱に取り付け、右方向に回してベースにしっかりと固定する



※ 本体は安定した平らな場所に置いてください。不安定な場所に置くと、転倒して、けがの原因になります。
※ 支柱はしっかりと押し込み、ベースに固定されていることを確認してください。きちんと固定されていないと、支柱を持ち上げたときにベースからはずれて、けがの原因になります。

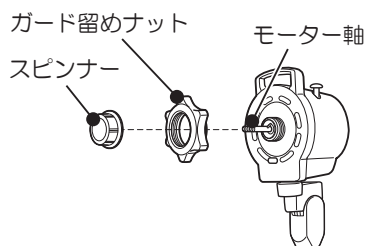


※ 樹脂ナットはしっかりと固定してください。支柱とベースが樹脂ナットで固定されていないと、持ち運ぶときにベースがはずれて、けがの原因になります。
※ 本体は安定した平らな場所に置いてください。不安定な場所に置くと、転倒して、けがの原因になります。



3

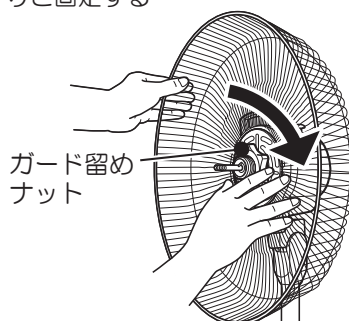
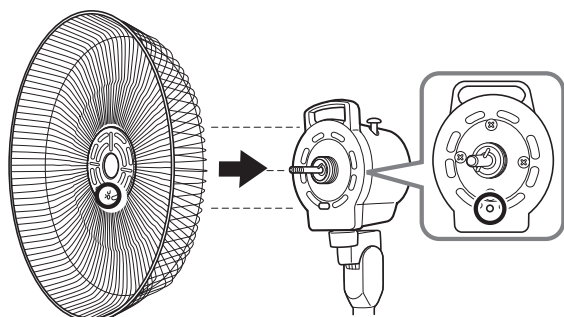
モーター軸から、スピナーとガード留めナットをはずす



組み立てかた

4 後ガードをモーター部に取りつける

- ① 後ガードの丸穴をモーター部の凸部に合わせて差し込む
- ② 片手で後ガードを押さえながら、モーター軸にガード留めナットを差し込み、右方向に回してしっかりと固定する



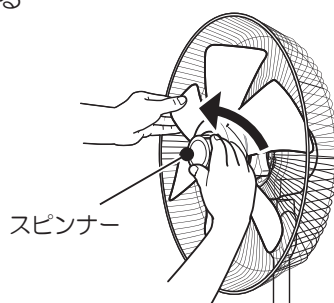
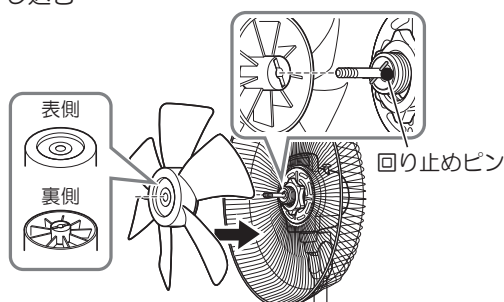
※ 梱包時は前ガード・後ガードがクリップで固定されており、羽根がその中に入っています。各パーツを取りはずしてから、組み立てを行ってください。



※ ガード留めナットは、確実にしっかりと固定してください。ガードがはずれて、けがの原因になります。

5 羽根を取りつける

- ① モーター軸の回り止めピンと羽根裏側の凹部の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込む
- ② 片手で羽根を押さえながら、モーター軸にスピナーを差し込み、左方向に回してしっかりと固定する



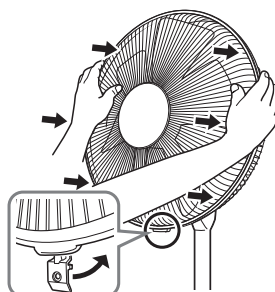
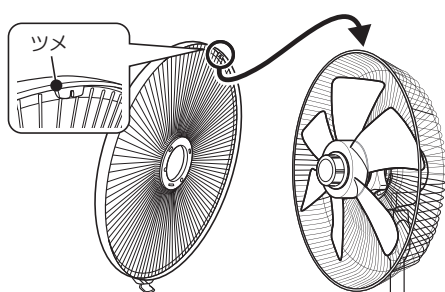
※ 羽根は必ず表側を前にして、正しい向きに取りつけてください。



※ スピナーは確実にしっかりと固定してください。羽根がはずれて、けがの原因になります。

6 前ガードを取りつける

- ① 前ガードをクリップ部が下になるように持ち、上部のツメを後ろガードの上部に合わせる
- ② 6箇所（ツメ部分）を押してしっかりとめ込み、前ガード下部にあるクリップで固定する



※ 前ガードのツメ 6箇所を確実に後ガードにはめ込んでください。ガードがはずれて、けがの原因になります。

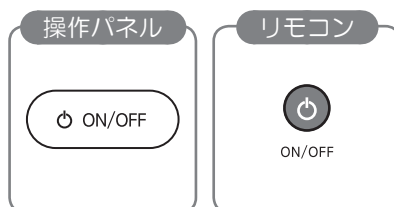
使いかた

- 1 電源プラグをコンセントに差し込む
- “ピッ” という音がします。

- 2 電源ボタンを押して、電源を入れる
- “ピッ” という音がして、運転が開始します。
 - 再度電源ボタンを押すと、運転が停止します。

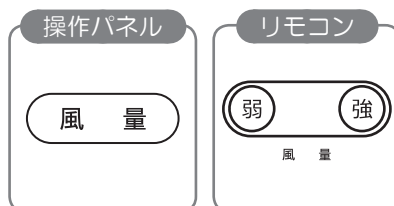


※ 運転を開始するときは、最初に電源ボタンを押してください。
他のボタンを押しても運転は開始しません。



- 3 風量を調節する

- 操作パネルの場合は、(風量) を押すと、風量が1段階ずつ強くなります。風量が「レベル6（最強）」のときに、さらに(風量) を押すと、風量は「レベル1（最弱）」に戻ります。
- リモコンの場合は、(強) を押すと、風量が1段階ずつ強くなります。(弱) を押すと、風量が1段階ずつ弱くなります。
- 風量は「レベル1（最弱）」から「レベル6（最強）」まで6段階に設定できます。風量レベルに応じて、風量表示画面に1～6の数字が表示されます。



レベル1（最弱）



レベル2

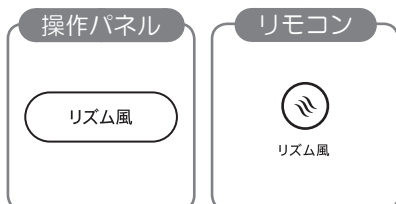


レベル6（最強）



リズム風モードにする

リズム風ボタンを押すと、運転モードを連続モードからリズム風モードに切り替えることができます。

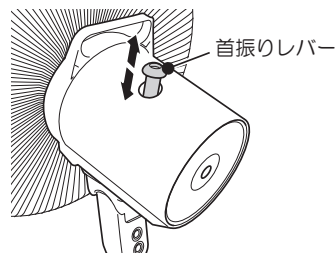


連続 … 同じ風量で連続して風を送ります。
リズム … 風量に変化をつけたリズムカルな風を送ります。

- リズム風ボタンを押すごとに、[リズム] → [連続] の順番で運転モードが切り替わります。
- リズム風モード中は、操作パネルのリズム風表示ランプが点灯します。

首振り運転にする

首振りレバーを下げると、左右の首振り運転が開始され、レバーを上げると停止します。



- 首振り角度は、首を止めたところから左右90度です。

使いかた

タイマーを予約する

おやすみ時や起床時など、予約した時間になると、自動的に運転が停止する（切タイマー）、または開始する（入タイマー）ように設定できます。

※ 風量・運転モードは、設定時の状態が保持されます。

※ 切タイマー、入タイマーの予約を解除する場合は、タイマーの時間を0時間（すべてのタイマー表示ランプが消灯）に、設定しなおしてください。

操作パネル

タイマー

リモコン



切タイマー

- 運転中に、操作パネルのタイマー設定ボタン（タイマー）、またはリモコンの切タイマーボタン（OFF）を押して、自動的に運転が停止するまでの時間を設定してください。タイマー設定ボタン、または切タイマーボタンを押すごとに、「1」「2」「4」「6」の順にタイマー表示ランプが点灯します。
- 電源を切ると、切タイマーの予約も解除されます。

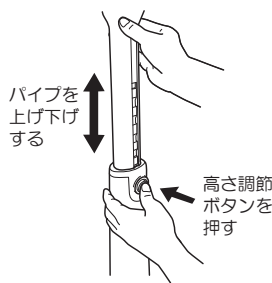
入タイマー

- 運転停止中に、操作パネルのタイマー設定ボタン（タイマー）、またはリモコンの入タイマーボタン（ON）を押して、自動的に運転が開始するまでの時間を設定してください。タイマー設定ボタン、または入タイマーボタンを押すごとに、「1」「2」「4」「6」の順にタイマー表示ランプが点灯します。
- 電源を入れると、入タイマーの予約も解除されます。

高さを調節するとき

片手で支柱後側の高さ調節ボタンを押しながら、もう一方の手でパイプ部分を上げ下げして、高さを調節する

※ 高さ調節ボタンを押さない状態でも、上から力をかけるとパイプの高さが低くなりますが、故障ではありません。



風向きを調節するとき

モーター部を軽く押さえ、上下左右に動かして、お好みの向きに調節する
※ カチカチと音が出る範囲まで調節できます。



※運転中にガードを持って、上下左右に動かさないでください。けがの原因になります。

使い終わったら

1 電源ボタンを押して、電源を切る

- “ピッ” という音がして、運転が終了します。

操作パネル

ON/OFF

リモコン



2 電源プラグをコンセントから抜く

お手入れ／保管のしかた

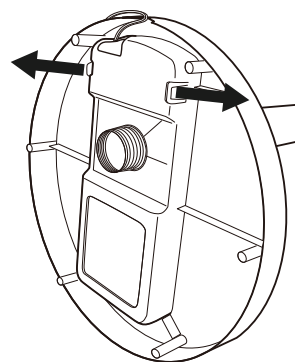


※ お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、各パーツを組み立てとは逆の手順で取りはずしてから行ってください。

→ベースの外し方は右図をご参照ください。

※ 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。

※ シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。表面に傷が付く原因になります。



底部の爪を外側に開くようにしながらベースを外す

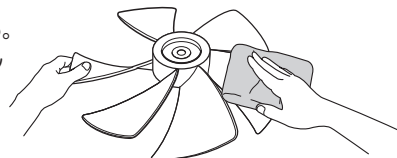
お手入れする

支柱・ベース・羽根

- 柔らかいふきんを水またはぬるま湯にひたして固く絞り、汚れを拭き取る。
- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんをひたして固く絞り、汚れを拭き取る。

モーター部

- 掃除機でほこりを吸い取る。
- モーター軸の汚れは、柔らかいふきんで拭き取り、サビ防止のためにミシン油を薄く塗る。
※ モーター部にほこりが多量に付着していると、異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。

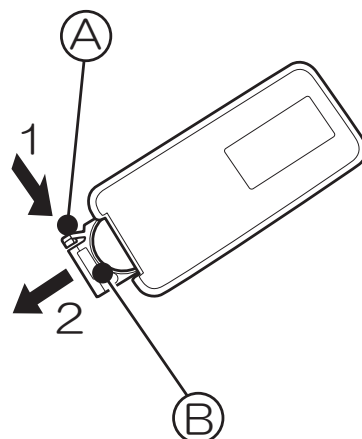


保管する

- お手入れをした後、各パーツをダンボールに収納し、湿気の少ないところで保管する。
※ 保管には、本製品が入っていたダンボール、ポリ袋などの梱包資材をお使いください。
ダンボールや梱包資材は捨てずに保管しておいてください。
- ※ 保管するときは、必ずリモコンから電池を取り出してください。電池が液漏れをすることがあります。

リモコンの電池を交換する

- 1 リモコンを裏返し、①の溝にツメを引っかけて、1の矢印の方向に動かす
- 2 手順1の状態のまま、②の溝にツメを引っかけて、電池トレイを引き出す
- 3 古い電池を新しい電池に交換する
※ 電池の+側を上にして入れてください。
※ 必ずボタン型リチウムイオン電池 CR2025 をお使いください。
- 4 電池トレイを「カチッ」と音がするまで差し込む



故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません。
修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
羽根が回らない。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	スピナーが緩んでいませんか。	羽根をスピナーでしっかりと取りつけ直してください。
羽根は回るが異常な音がある。	スピナーが緩んでいませんか。	羽根をスピナーでしっかりと取りつけ直してください。
	ガードがしっかりと固定されていますか。	前ガードのツメを後ガードに確実にはめ込んでください。
リモコンで操作できない。	受信部に向けて操作していますか。	リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。
	電池は消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。
	電池の入れかた（＋と－の向き）が間違っていないですか。	電池を正しい向きで入れ直してください。
運転が自動的に止まる。	切タイマーを設定していませんか。	切タイマーを解除してください。
運転が自動的に始まる。	入タイマーを設定していませんか。	入タイマーを解除してください。

こんなとき	理由
風量が変わるときの回転音が気になる。	風量が一時的に強まるとき、モーターから“ウィーン”、“ウォーン”と音がすることがあります。 モーター特有の音で、異常ではありません。
首振りするときの動作音が気になる。	首振り運転時に、“カタカタ”、“コトコト”と音が一時的に強まることがあります。 首振りモーター特有の音で、異常ではありません。
首振りが一時的に止まる。	首振りの角度が両端のとき、一時的に止まることがあります。 首振りモーターが位置を確認するために一時的に空回りしているためで、異常ではありません。

長年ご使用の扇風機の点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※ 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- ・本体が異常に熱い
- ・コードや電源プラグが異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・コードを動かすと、電源が入らないことがある
- ・その他の異常・故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。
ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

別売品

劣化・損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

別売品	部品コード
リモコン	ADM-201RC

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から 1 年未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から 1 年以上）修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から 1 年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

この扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

＜サポートセンター＞ TEL: 03-5413-6125 FAX: 03-5413-6128 E-mail でのお問い合わせ: info@aucsale.com 受付時間: 午前 10 時～午後 5 時 (土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)	＜修理センター＞ 〒343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター
---	--

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号／FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。